

笛吹市 議会だより

令和6年7月24日発行

2024

Vol.79



政務活動費の収支状況 ② 質疑および一般質問 ⑧

提出案件一覧表 ⑤

委員会レポート ⑬

請願審査・意見書 ⑦ 市民リレートーク/編集後記 ⑯

令和5年度政務活動費の収支状況

(各会派の収支報告書に基づき掲載)

政務活動費とは、地方自治法に基づき、笛吹市議会政務活動費の交付に関する条例及び施行規則を定め、研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、会派および議員に対し請求により交付する経費です。なお、笛吹市議会ではすべて領収書添付となっています。

- 交付金は、1人当たり月額10,000円に会派の人数を乗じた金額となり、年2回に分けて交付します。
- 交付金額に残額が生じたときは、市へ返還します。

笛新会

● 会派のメンバー 6名

代表：海野利比古／保坂利定／神澤敏美／荻野謙一／神宮司正人／武川則幸

[活動内容]

- 令和5年度は積極的に調査研究活動に取り組んだ結果、先進地視察の重要性を確認できた。
今後も各自治体等のまちづくり政策などについて研鑽・研究し、本市の発展のための参考とし、活かしていきたい。



石垣市視察の様子

(単位：円)

交付金額	支出金額								返還額
	研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	広聴費	その他経費	合 計	
720,000	602,089	0	7,440	19,800	0	0	0	629,329	90,671

清心会

● 会派のメンバー 3名

代表：落合俊美／河野正博／山田宏司

[活動内容]

- 清心会だよりを令和5年7月、令和6年2月に発行した。所属する河野正博議員、山田宏司議員の質疑および代表質問、質疑および一般質問の状況と、副議長である落合俊美議員の市政報告を行った。



(単位：円)

交付金額	支出金額								返還額
	研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	広聴費	その他経費	合 計	
360,000	0	0	0	0	371,789	0	0	371,789	0

誠和会

●会派のメンバー 2名

代表：小林 始／中村正彦

[活動内容]

- 国分寺・国分尼寺の跡地活用について視察研修を行い、本市においての活用について研究した。
- 活動に必要な新聞及び地図を購入した。



豊川市国分寺跡視察

(単位：円)

交付金額	支出金額								返還額
	研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	広聴費	その他経費	合 計	
240,000	0	96,795	0	87,600	0	0	48,070	232,465	7,535

笛政クラブ

●会派のメンバー 3名→2名

代表：岡 由子／古屋始芳／前島敏彦 (令和5年7月逝去)

[活動内容]

- 国分寺跡活用について視察研修し、本市での活用を考察した。
- 新聞により見聞を広めた。活動報告を作成し、市民に告知した。



豊川市国分寺跡視察

(単位：円)

交付金額	支出金額								返還額
	研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	広聴費	その他経費	合 計	
280,000	0	96,795	0	110,440	33,231	0	24,035	264,501	15,499

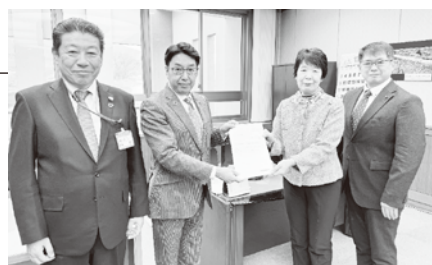
公明党

●会派のメンバー 2名

代表：渡辺清美／中川秀哉

[活動内容]

- 市政発展と市民生活向上のため、先進地にて有益な情報を得られた。
- 最新の議会に資する書籍や地図情報を得ることにより、市民相談や議会質問に役立った。



令和6年度笛吹市予算編成に対する要望

(単位：円)

交付金額	支出金額								返還額
	研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	広聴費	その他経費	合 計	
240,000	0	20,680	0	34,334	0	0	58,080	113,094	126,906

日本共産党

●会派のメンバー 2名

代表：渡辺正秀／河野智子

〔活動内容〕

- 定例議会後、議会報告を作成し、新聞折込をすることにより、議会の様子を市民に知らせるとともに、市民からの意見を聞くことができた。



(単位：円)

交付金額	支出金額								返還額
	研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	広聴費	その他経費	合 計	
240,000	0	0	0	0	395,919	0	0	395,919	0

無会派

●1名

野澤今朝幸

〔活動内容〕

- 社会変容の激しい現在、新聞や書籍を通じて、その実相を入手するように努めた。



(単位：円)

交付金額	支出金額								返還額
	研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	広聴費	その他経費	合 計	
120,000	0	0	0	130,541	0	0	0	130,541	0

【備考】

1. 交付金は令和5年度分 (R5.4～R6.3まで)
2. 預金利子が発生している場合は笛吹市の雑入として処理している。
3. 支出金額に充てられる額は交付金額までとなり、支出超過分は各会派の負担としている。
4. 詳細については、笛吹市情報公開条例に基づき閲覧することができます。
5. 誠和会と笛政クラブは合同で活動を行ったため、内容が重なっています。

令和5年度議長交際費累計執行状況

議長交際費は、議会を代表して各種行事など対外的な活動をするために要する経費で、「笛吹市議会議長交際費支出基準」に基づき執行しています。

	慶祝・弔意		会 費		接 遇		謝 意		合 計	
件数・金額	6件	40,000円	4件	43,000円	4件	22,865円	1件	7,500円	15件	113,365円

令和6年第1回臨時会提出案件一覧表

○賛成 ●反対
(古屋始芳議長を除く)

種別	案 件 名	笛新会						清心会			誠和会		公明党		笛政クラブ		日本共産党		舞会派	結 果
		海野利比古	保坂利定	神宮司正人	荻野謙一	神澤敏美	武川則幸	落合俊美	山田宏司	河野正博	小林始	中村正彦	渡辺清美	中川秀哉	岡由子	古屋始芳	渡辺正秀	河野智子	野澤今朝幸	
専決	・ 笛吹市税条例の一部改正についての専決処分の承認															議 長				承認
	・ 笛吹市都市計画税条例の一部改正についての専決処分の承認																			
	・ 笛吹市過疎対策のための固定資産税の免除に関する条例の一部改正についての専決処分の承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	
	・ 笛吹市国民健康保険税条例の一部改正についての専決処分の承認																			
補正	・ 令和6年度笛吹市一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	可決

用語解説

※1 専決処分とは……議会の議決が必要な事項を、市長が議会に諮らず決めること。
緊急で議会を招集する時間がない時など限られた場合のみ認められる。

令和6年第2回(6月)定例議会提出案件一覧表

○賛成 ●反対
(古屋始芳議長を除く)

種別	案 件 名	笛新会						清心会		誠和会		公明党		笛政クラブ		日本共産党		無会派	結 果	
		海野利比古	保坂利定	神宮司正人	荻野謙一	神澤敏美	武川則幸	落合俊美	山田宏司	河野正博	小林始	中村正彦	渡辺清美	中川秀哉	岡由子	古屋始芳	渡辺正秀	河野智子		野澤今朝幸
条例制定改正	・ 笛吹市ひとり親家庭医療費助成に関する条例の一部改正 ・ 笛吹川都市計画事業石和温泉駅前土地区画整理事業施行に関する条例の廃止	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	可決
令和6年度補正予算	・ 一般会計補正予算（第3号） ・ 国民健康保険特別会計補正予算（第1号） ・ 介護保険特別会計補正予算（第1号） ・ 後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） ・ 境川観光交流センター特別会計補正予算（第1号） ・ 水道事業会計補正予算（第1号） ・ 市営春日居地区温泉給湯事業会計補正予算（第1号） ・ 公共下水道事業会計補正予算（第1号） ・ 簡易水道事業会計補正予算（第1号） ・ 農業集落排水事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	可決
その他	・ 児童発達支援センターの民設民営に伴う市有地の無償貸与（債務） ・ 契約の締結（御坂中学校校舎改築工事(建築主体)(債務)） ・ 契約の締結（御坂中学校校舎改築工事(電気設備)(債務)） ・ 契約の締結（石和中央テニスコート砂入り人工芝張替他工事） ・ 動産の取得（指定避難所防災物品購入） ・ 動産の取得（本庁執務室レイアウト改修備品購入(1期)） ・ 動産の取得（救助工作車Ⅱ型購入(明許)） ・ 契約の締結（なごみの湯大規模改修工事(建築主体)(明許)） ・ 契約の締結（なごみの湯大規模改修工事(機械設備)(明許)）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	可決
請願	・ 加配定数の振り替えによらない小学校35人学級の実施、中学校での35人学級の実施、教職員定数改善、及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願書 ・ 女性差別撤廃条約選択議定書のすみやかな批准を政府に求める請願書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	採択
発議	・ 加配定数の振り替えによらない小学校35人学級の実施、中学校での34人学級の実施、教職員定数改善、及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための意見書の提出 ・ 女性差別撤廃条約選択議定書のすみやかな批准を政府に求めるための意見書の提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	可決

用語解説

※1 請願とは……住民が市政等について直接市議会に要望できる制度。(必ず議員の紹介が必要)
※2 意見書とは……議会としての意見や希望を意見書として内閣総理大臣、国会、関係行政庁に提出することができる。
住民代表である議会の総意として尊重される。

6月議会・会期日程

6月3日（月）

・議会運営委員会、全員協議会

6月10日（月）

■開会

●本会議

・会議録署名議員の指名

・会期の決定

・市長行政報告

・提出議案の説明

6月17日（月）

●本会議 質疑および一般質問

6月19日（水）～20日（木）

●各常任委員会（付託事件審査）

6月26日（水）

・議会運営委員会、全員協議会

●本会議

・委員会審査報告

・追加議案の説明

・質疑・委員会付託

・討論・採決

■閉会

議会日誌 GIKAI diary

3月 March

3日 笛吹市長杯争奪・第5回笛吹市グラウンドゴルフ選手権大会

5～6日 常任委員会

11日 議会運営委員会、全員協議会、第1回定例会本会議（中日）

12～15日 常任委員会

18日 峡東地域広域水道企業団打ち合せ

19日 令和5年度小学校卒業式

20日 2023-2024山梨クイーンビーズ感謝祭

21日 議会運営委員会、全員協議会、第1回定例会本会議（最終日）

22日 笛吹市緑化推進会議総会

24日 境川ミズバショウ春まつり

25日 釈迦堂遺跡博物館組合議会打ち合せ

26日 甲府峡東ごみ処理施設事務組合議会（幹事会）（全協）（本会議）

27日 議会広報編集委員会、甲州市新議長挨拶来庁
峡東地域広域水道企業団議会（全協）（本会議）

28日 釈迦堂遺跡博物館組合議会（全協）（本会議）
静岡県小山町議会行政視察受入、笛吹市文化協会との意見交換会

4月 April

1日 職員人事辞令交付式、令和6年度笛吹市消防団入退団式

5日 令和6年度小学校入学式、中学校入学式

7日 第19回笛吹市桃の里マラソン大会

8日 八代ふるさと公園遊具オープニングセレモニー
議会広報編集委員会

11日 山梨県市議会議長会正副会長・局長事務局長会議

13日 笛吹市桃源郷春まつり、第19回全国ゲートボール大会

14日 金刀比羅神社奉納書道展表彰式

15日 おみゆきさん

17日 第271回山梨県市議会議長会定期総会

18日 笛吹市民生児童委員協議会総会

20日 第19回笛吹市体育祭り、北富士駐屯地創立64周年記念式典

23日 FUJIYAMAツインテラス施設完成式典、夏祭りポスターコンペ
議会運営委員会・全員協議会・第1回臨時会

24日 令和6年度山梨県弁護士会新役員就任挨拶および新年度交歓会

25日 関東市議会議長会・定期総会・新支部長会議
山梨県市議会議長会意見交換会

26日 笛吹市赤十字奉仕団定期総会

5月 May

1日 遺族会笛吹支部定期総会

10日 山梨県市議会議長会事務局職員研修会

12日 第20回笛吹市長杯争奪ソフトテニス大会

14～15日 関東市議会議長会新旧正副会長会議

16日 学校給食センター建設についての事前説明

18日 県民緑化まつり・第14回笛吹市植樹祭

21日 全国温泉所在都市議会議長協議会第53回総会

22日 全国市議会議長会第100回定期総会

23日 定例全員協議会

24日 笛吹交通安全協会定期総会・懇親会、第20回笛吹市商工会通常総代会

26日 第32回清流杯争奪 笛吹わんぱく相撲大会

27日 山梨クイーンビーズバスケットボールクラブ後援会役員会
議長経験者の会総会・懇親会

29日 「甲斐いちのみや大文字焼き」実行委員会

31日 笛吹市文化協会総会

請願審査



令和6年6月議会提出

令和6年請願第1号

「加配定数の振り替えによらない小学校三十五人学級の実施、中学校での三十五人学級の実施、教職員定数改善、及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願書」

令和6年請願第2号

「女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める請願書」

意見書

令和6年6月26日提出

発議第1号

「加配定数の振り替えによらない小学校三十五人学級の実施、中学校での三十五人学級の実施、教職員定数改善、及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための意見書」

<提案理由>

計画的な教職員定数改善を推進し、ゆたかな学びや学校の働き方改革を実現するため、義務教育費国庫負担制度を堅持し、国による教育予算の拡充とゆたかな教育環境を整備する必要があるため、本意見書を提出するものである。

令和6年6月26日提出

発議第2号

「女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書」

<提案理由>

国連で1979年に採択された女性差別撤廃条約を日本は1985年に批准している。その後、付属の条約として1999年に国連で「選択議定書」が採択された。現在、女性差別撤廃条約の締約国189カ国中115カ国が選択議定書を批准している中で、日本はまだ批准していない。今年10月には、日本政府の報告に対して8年ぶりに女性差別撤廃委員会の審議が行われる。これを契機として、選択議定書の批准を求めることを求め、本意見書を提出するものである。

議員表彰

5月22日に開催されました第100回全国市議会議長会定期総会におきまして、市政の振興と発展にご尽力された功績により、「中村正彦議員」「野澤今朝幸議員」、が表彰されました。6月10日、議場にて表彰状の伝達式を行いました。



6月
定例議会

市民の声

質疑および一般質問

本会議では、9人の議員が質疑および一般質問をしました。

以下は質疑・質問と答弁を要約したものです。



一般質問

公明党



渡辺清美
議員

問 ヤングケアラー支援は

渡辺清美議員 国が啓発活動を展開し、ヤングケアラーの存在が認知された。各自治体の取り組みを促す補助制度を設け、相談窓口設置を推進。実態調査では「将来の相談にのってほしい」との支援の要望がある。

「子育て世帯訪問支援事業」では、対象にヤングケアラーを追加、支援員が自宅を訪れ、不安や悩みを聞き、家事代行などの支援を行う。本市の取り組みは。

答 適切な支援に努める

田中子供すこやか部長 ヤングケアラー支援関係者会議の開催や「こども家庭センター」での保健師と社会福祉士による相談業務を行い、適切な支援に努めている。

今年度は、市内小中高を訪問し、先生と情報共有・連携を図り、相談窓口の周知を行う。

進路やキャリアの専門支援員の配

置や、子育て世帯訪問支援事業の導入も、他市の事例を参考に研究する。

問 トイレトレーラーの整備は

渡辺議員 能登半島地震の被災地で、全国の自治体から派遣された「トイレトレーラー」が活用された。

トイレトレーラーの整備費は、総務省の緊急防災・減災事業債を活用することで、7割が交付税措置されることから、地方公共団体の負担を少なくできるため、本市でも、整備を積極的に検討すべきと考えるが、見解を伺う。



北杜市トイレトレーラー

答 先進事例を参考に 必要性研究

新開市民環境部長 トイレトレーラーは、より機能性の高いトイレの配備が可能となり、災害発生時に一定数の清潔なトイレが確保できる。

一方、導入にあたっては、購入費等の初期費用、車検等の維持管理費、職員の牽引免許の取得等の課題もある。今後、先進自治体の事例を参考に、必要性等も含め研究していく。

清心会



河野正博
議員

問 学童保育クラブは

河野正博議員 児童数は減少傾向が

続く一方、学童保育クラブ利用者の

割合は増加傾向にある。

①定員数と登録者数は。

②保育園と学童保育クラブ両方を利
用している保護者数とその利便性向
上のための対応は。

③保護者への児童引き渡しは適切に
安心・安全に行われているか。

④やむを得ない事情により迎え時
間が過ぎてしまった時の対応は。

⑤利用児童からの要望調査の実施は。

⑥保護者からの要望は。

⑦⑤、⑥をどう事業に生かすか。

⑧指定管理者へのモニタリングで
の課題と取り組み状況は。

⑨優れた学童保育クラブを実施して
いる指定管理者・民間委託業者の
保育内容の横展開は。

答 今後もニーズを踏まえた
適切な定員数を確保

田中子供すこやか部長 ①令和6年

5月現在、定員1、319人、登録
者数1、143人。

②令和6年4月現在、両方を利用し
ている保護者数339世帯。利便性
向上のため、預かり時間延長を検討。

③利用申請時に送迎者を登録、引き
渡しは職員が必ず登録者と対面で行
い、登録されていない方がお迎えに
来た場合は、保護者に確認を取った
上で引き渡しをしている。

④下校時から午後6時半までと条例
に規定。時間を過ぎてしまう場合に
は、各学童保育クラブが保護者から
の連絡を受けて、お迎え可能な時間
まで児童を預かる等、柔軟に対応し
ている。

⑤⑥⑦児童からは日々の保育の中で
直接意見や要望を指導員が聞してい
る。保護者からの要望はアンケート
の実施や、意見箱設置などで意見聴
取、管理運営に係る内容は笛吹市子
ども・子育て会議で検討している。

⑧職員の確保、支援が必要な児童の
対応が課題。職員の待遇改善を促す
とともに、市広報紙でも職員の募集
を行い、人材の確保を図った。

⑨市から各事業者と情報共有を図り、
市全体の学童保育クラブの質の向上
につなげている。

清心会



山田宏司
議員

問 FUJIYAMAツイン
テラスおよび周辺地域は

山田宏司議員 今年4月オープン

「リリーベルヒュッテ」は、FUJ
IYAMAツインテラス観光の拠点
だけではなく、笛吹市全体への観光
客誘致の重要な拠点となる。

①観光客の人数は。

②日本以外の観光客の人数は。

③送迎バスの乗降客数が6月と9月
が少ない要因と分析は。

④FUJIYAMAツインテラスを
利用した観光客の石和、春日居温泉
郷誘客の取り組み、成果と課題は。

⑤観光客がFUJIYAMAツイン
テラスとその周辺に望むニーズの調
査と分析は。

⑥インバンドへの取り組みは。

⑦FUJIYAMAツインテラスへ
の富士山、河口湖方面からの誘客の
取り組みは。

河野産業観光部長 ①②今年度は5

答 石和・春日居温泉郷に
宿泊するツアーを計画

河野産業観光部長 ①②今年度は5

月末までのシャトルバス利用者4、
950人、リリーベルヒュッテ利用
者6、376人、そのうち外国人観
光客は500人程度。

③ツインテラスからの眺望が楽しめ
る晴れの日が4割程度となり、特に
土曜日、日曜日が雨天となったこと
が、シャトルバスの利用者が少ない
要因と考える。

④トレッキングツアーなどで多くの
方がツインテラスを訪れた。観光客
を石和・春日居温泉郷へ誘客するた
めの輸送手段が課題。

⑤リリーベルヒュッテ来場者にアン
ケートを実施、今後、分析を行い、
必要な改善を図る。

⑥富士急行線車内にツインテラスの
中刷り広告を掲示し、二次元コード
からシャトルバスの予約ができるよ
うにする。

⑦河口湖方面
からツインテ
ラスを経由し
て、市内で桃
やぶどう狩り
を行い、石
和・春日居温
泉郷に宿泊す
るツアーの実
施を計画して
いる。



リリーベルヒュッテ

笛政クラブ



岡 由子
議員

問 マイナンバーカードの
災害時利活用は

岡由子議員 ①普及率変化は。

- ②安全面の対策は。
- ③災害時の利活用は。
- ④公共施設や避難所等での対策は。
- ⑤災害後の再発行の対策は。
- ⑥避難所スタッフの教育や訓練は。

答 正しい情報発信を行う

雨宮総務部長 ①平成30年3月末時点の普及率は7・8%。出張申請や広報活動、健康保険との一本化の方針により、令和6年4月末普及率は73・7%。

- ②情報利用時には本人が設定した暗証番号による認証が必要で、高い安全性が保たれている。
- ③指定避難所で受付システムを導入することで避難者の受付に活用できる。また、罹災証明書発行申請等の手続きがやまなしくらしねっとから電子申請できる。

- ④パソコンやカードリーダーの整備、無線でインターネットに接続する衛星回線や携帯電話回線導入を進める。
- ⑤最短5日で交付される「マイナンバーカード」の特急発行・交付」の活用に向け、準備を進める。
- ⑥職員に情報セキュリティ研修を行っている。受付システム導入の際は、指定避難所管理職員等に研修を開催、総合防災訓練での受付訓練を行う。

問 食品ロス対策は

岡議員 ①食品ロス削減の取り組み、また、新たな施策導入は。

- ②学校の食品ロス削減の取り組みは。
- ③外食時の食品ロス削減に3010運動は。

答 取り組みをさらに推進

新開市民環境部長 ①市のホームページや広報紙等で一人一人ができる食品ロス削減に向けた取り組みを周知。

- フードドライブへの協力、フードバンクへの寄付なども実施。新たな施策は先進自治体の事例を参考に研究。
- ②栄養教諭などが指導を行い、食べ残しを減らす取り組みを行っている。
- ③旅館や飲食店での実施に向け、観光協会や商工会等に協力を求める。

日本共産党



渡辺正秀
議員

問 65歳定年、60歳役職定年は

渡辺正秀議員 ①60歳を超えれば給料は7割に減額というのはモチベーションを低下させるものである。市は極端な減額を回避する対策をとるべきでは。

- ②ベテラン職員の経験と能力を生かす措置を採るべきでは。
- ③職員の生活を守り、モチベーションを高める定年延長の在り方について、職員組合も含め検討すべきでは。

答 地方公務員法に基づき運用

雨宮総務部長 ①今般の制度運用は、地方公務員法に規定する情勢適応の原則、均衡の原則に則り行っている。

- ②経験と能力を業務に生かすことを期待して、上司から特に指定された事務を処理し、所属職員を監督する職である副主幹として任用している。
- ③制度導入に当たり、職員組合に情報提供しつつ協議を重ねており、今後十分協議していく。

問 給排水事業について

渡辺議員 以下提言し、市の所見を問う。

- ①公共下水道と公共浄化槽の財政的、震災対策上の比較検討を。
- ②公共浄化槽事業の採用を。
- ③リニア御坂トンネル湧水の活用の検討を。

答 公共浄化槽事業は
他市町村を参考に検討

佐藤公営企業部長 ①公共下水道の建設費は、過去5年の実績から、1戸当たり127万1千円。公共浄化槽の建設費は、補助基準額から試算し、1基当たり市補助額59万1千円。設置後は浄化槽ごとに維持管理費用が発生。浄化槽法に基づき使用料徴収も必要。震災対策は公共下水道、浄化槽共に液状化の被害が想定されるため、今後も公共下水道設置には浮上防止対策をとっていく。

- ②公共浄化槽事業を行っている市町村の状況を参考に検討していく。
- ③琴川ダム水、廣瀬ダムの笛吹畑かん用水で十分給水量を満たしている。リニア御坂トンネル湧水活用には新たな管と施設が必要なため考えていない。今後給水計画見直しの必要が生じた時、活用可否を含め検討。

日本共産党



河野智子
議員

問 訪問介護の現状と支援は

河野智子議員

①ホームヘルパーの確保についてどのように考えるか。
②資格取得への支援や処遇改善など、事業者への支援が必要と考えるがどうか。
③制度の問題と介護報酬引き下げについて、国に対して是正を求めるべきと思うがどうか。

答 安定サービスの支援につなげる

西海保健福祉部長

①②ホームヘルパーも含め介護職全体で人材確保が重要。介護保険事業者と連携し人材発掘にさらに注力、事業者の安定したサービスの提供を支援。
③自己負担や介護保険料に大きく影響し、慎重な検討が必要。現時点で国に是正を求める考えはないが、4月の介護報酬改定後の状況を注視。

問 小中学校の熱中症対策は

河野議員

①体育や部活動可否判断は。
②熱中症の場合の教職員間の共有は。
③屋外での運動が難しい場合の体育館の活用は。
④体育館への空調設置について検討すべきと考えるがどうか。

答 暑さ指数で熱中症リスクを判断

太田教育部長

①暑さ指数により実施の可否を判断。
②熱中症の疑いのある症状が見られた場合に適切な処置が行えるよう職員研修を実施し、共通理解を図っている。

③体育館で活動するが、屋外同様に暑さ指数や温度、湿度を測定し、笛吹市立小学校における熱中症対策ガイドラインに基づき運動の中止や時間の振替を行っている。

④学校施設は、順次、特別教室へのエアコン設置を進めており、体育館への設置は総合的に判断していく。



石和中学校体育館

笛新会



荻野謙一
議員

問 学校教育に係る保護者負担の軽減は

荻野謙一議員

公立小中学校では、学習に必要な学用品やランドセルなどの物品購入は保護者負担となっている。また、入学後の教材費や修学旅行など校外学習に係る費用、いわゆる学校教育費の負担も原則保護者となっており、義務教育に係る保護者の経済的負担は大きい。

学校教育に係る保護者の経済的な負担軽減について、市の対応を伺う。
①保護者の負担軽減を目的に、通学用カバンなどの支給を実施している自治体もあると聞く。

ア、ランドセルに関するアンケート調査の実施、ランドセルの規定は。イ、ナイロン製通学用リュックサックは、教科書やタブレットなど、学校で使うさまざまなものをオールインワンで収納できる通学用バックである。高価な革のランドセル代わりとして、安価で利用可能である。ウ、ランドセル無償配布の考えは。

②中学校の体育着について、保護者

の経済的な負担軽減のため、全学年で同じ体育着を着用すべきと考えるが、市の考えは。

答 保護者や生徒等の意見を踏まえ学校と協議

太田教育部長

①ア、アンケート調査を実施したことはない。また、統一した規定も設けていない。イ、両手が見える背負いのカバンなど、機能面を満たしているものは、ランドセル代わりとして使用可能と考える。

ウ、経済的な理由で就学困難な児童生徒の保護者に教育費の一部を援助、ランドセル購入費用は「新入学児童生徒の学用品費等」に含まれ、令和5年度は45人に支給した。

現在、ランドセル無償配布の考えはないが、各小学校には「両手が見える背負いのカバン」の使用に柔軟に対応するよう働きかけていく。

②経済的負担を含め、保護者や生徒等の意見を踏まえ、学校と協議する。



会新笛



神澤敏美
議員

問 高齢者のみの住居、
空き家の樹木の管理は

神澤敏美議員

近年、高齢化社会とともに、地域住民の安心、安全な生活の迷惑となっている、空き家および高齢者のみの住居の樹木の越境が目につき、鳥獣のすみかとなり非常に環境が悪い。何十年も前に空き家になり、管理が行き届かないままになっている箇所もある。

①さまざまな原因で問題が発生するが、対応している部署、令和5年度に対応した件数は。

②解決できなかったものは、また、その理由は何か。

③法改正により、道路に越境した樹木の枝の切り取りが可能となったが、法改正以降に市が実施した事例は。



樹木が繁茂している空き家

④基本的には所有者が適正な管理を行うことが大前提であるが、地域の問題として市の対応が必要ではないかと考える。支援策はあるのか。

答 改正民法を踏まえ
適切な対応を検討

佐藤建設部長

①土地や建物の所有者等に対し、文書や電話による連絡訪問で状況を伝え、適切な管理を行うよう働きかけている。管理不全な空き家はまちづくり整備課が窓口で、令和5年度に対応した件数は64件、耕作放棄地は農業委員会事務局が窓口で104件、管理が不足している空き地は環境推進課が窓口で60件。

②土地を管理すべき所有者等が遠方に居住していたり、相続により思いがけず権利を取得したりと、管理者としての認識に乏しく対応に理解を得難いケースや、手間や費用面の負担を懸念し管理に消極的で、理解や協力を得るのに支障が生じている。

③現在のところ、改正民法に基づき市が対応した事例はないが、利用者が安心して道路を通行できるよう、適切な対応を検討していく。

④高齢者の支援体制充実や強化を図るため、住民主体の助け合いの地域づくりを行う生活支援体制整備事業を推進、高齢者世帯への樹木の剪定や草刈りなどを支援している。

公明党



中川秀哉
議員

問 蛍光灯の2027年問題は

中川秀哉議員

自宅の照明器具がLED非対応の場合、切り替え工事が必要で市民への周知が急務だ。

①経済産業省の通達（市民や関係機関・団体に周知等）の取り組みは。

②公共施設整備計画に基づき、施設内のLED化の進捗状況と課題は。

③本事業の早期実現を求めるが、取り組みと課題は。

答 LED計画策定し更新進める

新開市民環境部長

①LED化等の取り組みを適切かつ計画的に進めてもらうため、周知を強化していく。

②施設の子供安全や大規模改修時にLED化を進めているが、まだLED化されていない施設も多く、計画的な切り替え等が課題。早急に詳細な調査を行い、LED化計画を策定の上、更新を進めていく。

③LED化に関し、市民への補助や助成は行っていない。今後、必要性

や課題を研究していく。

問 改正動物愛護管理法「マイクロチップ情報登録制度」は

中川議員

①狂犬病予防接種数、また、狂犬病予防接種事業の課題は。

②動物病院数は。また、県獣医師会など関連団体との連携は。

③すでに飼っている犬や猫へマイクロチップ装着費補助事業の導入は。

答 先進事例踏まえ必要性研究

新開市民環境部長

①予防注射数は、3,069匹、接種の促進に努めているが、接種率が思うように上がらないことが課題。集合注射の休日実施日を増やすなど、接種の促進に向け取り組みを強化する。

②県の家畜保健衛生所に6病院が登録、峡東3市や県獣医師会と連携し、動物の適正な取り扱いの普及啓発、動物の愛護・管理等について、情報共有や連絡調整を図っている。

③装着される動物の健康被害等を懸念する声もあることなどから、先進事例を踏まえ、必要性を研究する。

購入した犬や猫の
マイクロチップ情報の登録が
義務になりました



県庁 日本獣医師会

総務常任委員会

委員長 荻野 謙一 副委員長 河野 正博

委員 河野 智子 保坂 利定
渡辺 清美 古屋 始芳

6月19日、20日の2日間、委員会を開催。付託された令和6年度一般会計補正予算、動産の取得を審査し、賛成全員で原案のとおり可決すべきものと決した。おもな質疑答弁は次のとおり。



委員会審査



避難所防災備蓄倉庫(若彦路ふれあいスポーツ館)の視察

〈総務部所管〉

Q 庁舎等維持管理事務のうち、保健福祉館屋上「友好の鐘」改修工事の改修の内容は。

A 老朽化により傷んだ木枠を交換するなど、補強改修を行い、継続的に木枠の塗装等も実施する。今後も、友好の証しとして管理を行

い、長寿命化を図っていき

Q この鐘の存在を知らない人が多い。友好の鐘、設置の経緯も理解しているが、将来的なことも考えてもらいたい。

A 取り扱い等については、しっかりと検討していきたい。

〈市民環境部所管〉

Q 花と緑のまちづくり推進事業、市制20周年記念事業、プランター購入費について、植える花の種類について説明を求める。

A 笛吹高校の果樹園芸課と協力した事業であり、10月に咲く花を、今後笛吹高校と協議をする中で決定し

ていく。

Q 設置する場所は。

A 本館、市民窓口館、各支所、スコレーセンターなどに設置する予定である。

Q プランターは。

A 市制20周年のロゴ、その他彩りを加える事を検討していきたい。

教育厚生常任委員会

委員長 中村 正彦 副委員長 山田 宏司

委員 岡 由子 神宮司正人
中川 秀哉 渡辺 正秀

6月19日、20日の2日間、委員会を開催。付託された令和6年度一般会計補正予算、特別会計補正予算、条例の一部改正、市有地の無償貸与、契約の締結を審査し、賛成全員で原案のとおり可決すべきものと決した。おもな質疑答弁は次のとおり。

〈保健福祉部所管〉

Q 障害者福祉総務事務のうち、補償・補填および賠償金の補正予算について、さらに詳しい説明を求める。

A 社会福祉法に基づく社会福祉事業は、消費税が非課税とされているが、障害者相談支援事業の社会福祉法上の取り扱いが明確に周

知されていないなかったため、全国の多くの自治体でこの事業が非課税扱いされていた。本市でも非課税扱いとしていたが、国から当該事業については、消費税の課税対象事業であることが正式に示されたことから、過年度分に遡って消費税分を支払うものである。



委員会審査

〈市民環境部所管〉

Q 動物愛護管理対策事業費のうち負担金、補助および交付金の補正予算について、令和5年度の猫不妊・去勢手術助成事業補助金の給付実績は。

A 雄猫は394匹で、飼い主がいらない猫が234匹。雌猫が447匹で、飼い主がいらない猫が273匹である。

Q 今後の市の方針は。

A 数を増やさないためには、不妊・去勢手術が必要であるため、啓蒙活動を行うっていく。



教育支援センター「ステラ」の視察

【継続審査】

「年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書の採択を求める陳情」については、継続審査となった。



提供されている給食



石和給食センターの視察

建設経済常任委員会

委員長 武川 則幸 副委員長 神澤 敏美

委員 落合 俊美 野澤今朝幸
海野利比古 小林 始

6月19日、20日の2日間、委員会を開催。付託された令和6年度一般会計補正予算、水道事業会計補正予算、温泉給湯事業会計補正予算、公共下水道事業会計補正予算、簡易水道事業会計補正予算、農業集落排水事業会計補正予算、条例の廃止を審査し、賛成全員で原案のとおり可決すべきものと決した。おもな質疑答弁は次のとおり。

〈産業観光部所管〉

Q 河川整備事業費の、四坊沢川護岸復旧測量設計業務委託および工事について、現場の状況の詳しい説明を求める。

A 境川自転車競技場と坊ヶ峯の間の沢の上流で、護岸が50ほど倒壊し、横倒しになったコンクリート壁が河川をふさいでいる状況である。また、民地との境界の石積みも一部が崩れている危険な状態であることから、さらなる崩落につながる恐れがあるため、早急な対応が必要になっている。

〈建設部所管〉

Q 大坪浸水対策池非常用発電機修繕工事について、当該発電機の点検業務は業者委託をしていたのか。

A 電気事業法により義務付けられている法定点検を業者委託しており、通電点検を行った際、故障し起動できないことが判明した。災害発生時の停電時に排水ポンプが停止しないように備えていることから、引き続き適切な維持管理を行う。



委員会審査

議会を傍聴してみませんか！

議会運営内容が確定後、市ホームページで会期日程・質問内容（表題）を公開しています。

令和6年第3回（9月）定例会本会議の日程（予定）

9月 2日（月）	午後1時30分～	行政報告・議案説明・決算審査報告
10日（火）	午前10時～	質疑及び代表質問
11日（水）	午前10時～	質疑及び一般質問・付託
12日（木）	午前10時～	質疑及び一般質問（予備日）
27日（金）	午後1時30分～	各委員会の審査報告・討論・採決

※日程などに変更がある場合もあります。

※常任委員会も傍聴可能です。詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。

※NNS・甲府CATV（10チャンネル）で、市議会の録画中継をご覧いただけます。

お知らせ

- ・市議会議事堂（八代庁舎）1階ロビーのモニターで、議会中継をご覧いただけます。
- ・市ホームページにて、過去の代表質問・一般質問の動画をご覧いただけます。



思い出



境川町藤堡
齊藤 智雄 さん

笛吹市内には自然の杜、公園が数多くある。その中に「藤堡の滝」があり、縁起によると瀬立不動または芹沢不動と祀られている。老樹が生い繁り、清

泉が湧出して笕に懸け八条の飛瀑とし、「藤堡の滝」と称している。
この杜に白くて可憐な水芭蕉を植え、憩いの里にしようと時のリーダーの発案により早々に尾瀬ヶ原に視察に行き、当時は標高四百米以下では育たないとも言われていた水芭蕉の苗を購入して育てたのが現在の水芭蕉である。今日では多くの市民の憩いの場として親しまれ、多くの人に愛され、地域づくりの礎となることを願う。

楽しい団地サロン



石和町四日市場
植村 詔子 さん

家のそばに笛吹市四日市場市営団地ができた。令和2年、社会福祉協議会のアドバイスを受け、毎月第二日曜日の四階の集會場で団地サロンを実施している。ボッチャ、輪投げ、室内グラウンドゴルフ等、15人ほどの参加者も最

初はぎこちない雰囲気だったが、笑いと共にゲームにも熱が入り参加者も増えてきた。

赤い羽根共同募金サロン助成金を使い、チョビットのお土産付き。毎年変わる東棟と西棟の若い組長さんの参加も、世代間交流できてうれしい。車も持たない、買い物にも行けない高齢者も多く、毎週木曜日移動販売車を利用して

令和7年には85歳以上の5人に1人が、認知症予備軍になるとか、そうならずには人生百年時代を迎えたいものだ。

表紙説明

5月18日、笛吹市御坂路さくら公園内において、「令和6年度山梨県緑化まつり」と「第14回笛吹市植樹祭」が合同で開催されました。市制20周年を記念したさくらなどを植樹しました。

編集後記

議員任期も残すところ3カ月余となり、広報編集委員としてどこまで分かります。活動ができる最後の日まで、その時にできる最善を尽くして編集したいと思います。

生きていれば、思い通りにならないこと、運が悪いと嘆くような日もあります。でも、その日が本当に悪い日だったのでしょうか。悪い日かそうでないかを決めるのは自分の心だそうです。だから、どんな悪い日のように思えても、その中に一筋の光を探し、そのことに感謝してよい一日だったと思うことを仏教では「日々是好日」というそうです。坐禅会で伺ったお話ですが、この心構えは大切だと思います。

最善を尽くしても思うようにいかないこと、振り返れば議会だよりにもあります。議会に興味を持ってくださる市民の皆さまが一人でも増えたと思うことで、日々是好日と思う編集とします。

議会広報編集委員長 岡 由子



笛吹市議会だより Vol.79

〒406-8555 山梨県笛吹市八代町南917番地
TEL.055-265-2112 (直通) FAX.055-265-1101
URL: <https://www.city.fuefuki.yamanashi.jp/>



笛吹市動画
配信サイトは
コチラ

発行者: 笛吹市議会議長 古屋 始芳
編集: 笛吹市議会広報編集委員会
委員長: 岡 由子 副委員長: 河野 智子
委員: 河野 正博 中川 秀哉 落合 俊美 野澤今朝幸